

当院に勤務する職員の新型コロナウイルス感染判明について (第2報)

2021年1月29日

1月24日に当院の外来に勤務する看護師、また、26日には新型コロナウイルス感染症病棟に勤務する5名の看護師の感染が確認されました。

外来においては、当該職員は患者さんと接する際には、手袋、マスクを着用しており濃厚接触者はありません。また、判明後に行った外来職員の検査でも全員の陰性が確認されております。

病棟については感染症専用病棟であり、一般患者さんの入院はありません。また、職員5人も専従職員のため他病棟への移動はありませんでした。判明後から当該病棟に勤務する職員の検査を継続しておりますが、5名以外の職員は全員の陰性が確認されています。また、他の病棟に入院されている患者さん、担当職員の検査を行いました。同様に全員の陰性が確認されております。

この結果を踏まえ、**一般外来、入院診療は引き続き通常通り継続**させていただきます。今後も調査は継続し、結果が判明次第ご報告いたします。患者さまやご家族そして市民の皆さまには、多大なご迷惑とご心配をおかけすることをお詫び申し上げますとともに、ご理解・ご協力をお願い致します。

松本市立病院 院長
中村雅彦